

オープンイノベーション 交流会

～環境・エネルギー分野の新技术～

In CHIBA

参加無料
会場とオンライン
ハイブリッド
開催

千葉県では、「環境・エネルギー分野」に関する先端研究や優れた技術シーズを有する県内ベンチャー・中小企業と、その技術を活用したい企業や大学等との共同研究や外部連携、投資家、金融機関等による投資等を促進するため、交流会を開催します。

開催日時 令和6年1月16日(火) 13:30~16:30

会場 千葉銀行本店 3階大ホール (千葉市中央区千葉港 1-2)

定員 会場 80名 ※オンラインでの参加も可能

対象者 環境・エネルギー分野の技術に興味を持たれている企業、自治体、共同研究や外部連携等をお考えの企業、大学、金融機関、ベンチャーキャピタルなどの皆様

ベンチャー企業等の自社技術紹介 13:35~14:50



ソーラーシェアリング・太陽光発電システム

株式会社 TERRA

代表取締役 東 光弘 氏
(市民エネルギー ちば ㈱ 代表取締役)



EV充電コントローラー・太陽光充放電システム

株式会社 Yanekara

代表取締役 吉岡 大地 氏



環境配慮型の水性錆転換塗料

株式会社 BAN-ZI

代表取締役 宮原 万治 氏



半永久寿命「ばね式ろ過フィルター」

株式会社 モノベエンジニアリング

取締役社長 物部 長智 氏



廃電線からの銅及び塩ビのリサイクル

三立機械工業 株式会社

会長 中根 昭 氏

大企業による講演 15:00~15:15



I M a a s 事業への取り組み・EV貨物車の開発

丸紅 株式会社

産業システム・モビリティ事業部
モビリティ事業第三課長 佐倉谷 誠 氏

特別講演 15:15~15:45



「バイオものづくりの現状と今後」

Green Earth Institute 株式会社

代表取締役 CEO 伊原 智人 氏

懇談会 15:50~16:30

会場では企業間交流を目的とする懇談会を開催します。
お気軽に情報交換や名刺交換が行えます。

お申し込みは web から

<https://innovation-chiba.com>

参加は事前申し込みが必要となります。
オンライン参加は Zoom ウェビナー
を利用しますので、事前にアプリの
ダウンロードをお願いします。



注意事項

プログラムは予告なく変更が生じる場合がございます。本イベントの録音・録画や二次利用等をご遠慮いただくようお願いいたします。

企業詳細

ベンチャー・中小企業



株式会社 TERRA (匝瑳市)

環境負荷が少なく、軽量・低コスト、かつ、風や雪に強く安全で設置自由度が高い独自開発のソーラーシステムを展開。ソーラーシェアリングで培った技術をもとに、高層ビルの屋上や、個人宅、駐車場や公園等の共用スペースにも設置可能な「都市型太陽光発電システム」を開発。オフサイトPPA、ペロブスカイト太陽電池の実用化にも、積極的に取り組んでいる。



株式会社 Yanekara (柏市)

電気自動車 (EV) の充放電技術を軸に、再生可能エネルギーの大量導入に不可欠な電力需給調整システムを開発中。既に、建物の電力需要とEV充電が、同時時間帯に発生することで増加する電気コストを抑制する「後付け型スマート充電器」を開発。現在は、太陽光発電でEVを充電し、蓄電池としても活用可能とする「電気自動車用充放電器」の開発に取り組んでいる。



株式会社 BAN-ZI (千葉市花見川区)

当社開発の「錆転換塗料」は、環境に配慮した水性。有害な有機臭がなく、生体や農産物等への配慮が必要な施設等でも安心安全に利用が可能。錆の再発が少ない(長持ち)のほか錆部分に塗布する際に錆落とし不要なため、有害錆粉の飛散がなく、工期短縮・コスト圧縮が可能。遮熱性・防水性・耐久性に優れた「コーティング塗料」、「防災塗料」にも力を入れている。



株式会社 モノベエンジニアリング (千葉市花見川区)

巻さばねで作られた「精密ろ過ノリルター」を開発。金属製のため高濁度・高圧・高温・高濃度の様々な液体・気体の浄化に活用可能。液体等を逆流させることで自動洗浄ができ交換等のコスト削減が可能。個別カスタマイズで、多くの企業の悩み・課題を解決してきた。また、新製品「災害対応・緊急用浄水装置」を開発するほか、放射性物質等の除去に向けた新技術開発にも取り組んでいる。



三立機械工業 株式会社 (千葉市稲毛区)

金属資源の再利用を目的とした、廃電線の剥離解体や比重選別等、環境負荷が小さく回収効率の良い分離技術を開発・装置化。特に廃電線から銅を回収する独自の分離技術に強みを持つ。「ワケル技術」のプロ集団としてリサイクル産業をサポート、循環型社会の形成に貢献。現在はインド進出(輸出)を視野に、電線処理で発生した塩ビ廃棄物の付加価値化に取り組んでいる。

講演企業



丸紅 株式会社

総合商社である当社は、グループ会社と一体で次世代モビリティサービス・エネルギーマネジメント事業を展開している。本講演では、ベンチャー企業との連携で貨物車(商用バン)を開発、販売を開始した電気自動車(EV)事業のほか、EV充電事業等、Maas事業(交通手段の最適化)への取組状況、今後の展開等についてお話しさせていただきます。



Green Earth Institute 株式会社

バイオリファイナリー産業におけるプラットフォームとなることを目指している当社は、バイオ化学品製造の実装や非可食バイオマス利用等の分野での実績を積みながら、サステナブル社会の実現に向けた取り組みを行っている。本講演では、バイオものづくりの事業化の動向、千葉県茂原市で取り組んでいるバイオファウンドリ事業の状況、今後の展開等についてお話しさせていただきます。

運営事務局 (お問合せ先)

株式会社 ちばぎん総合研究所 経営コンサル第二部 電話:043-351-7430 ✉メール:ecoless2312@crinet.co.jp



主催 千葉県

後援: 経済産業省関東経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部
(予定) 株式会社日本政策金融公庫千葉支店、公益財団法人千葉県産業振興センター
株式会社千葉銀行、株式会社京葉銀行、株式会社千葉興業銀行